

(全11枚中の1枚目)

③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

1 次の文を読んで、下の(1)～(5)に答えなさい。

- (1) 下線部aのような機能をもつ専門店を何というか、書きなさい。
- (2) 下線部bのことを何というか、漢字で書きなさい。
- (3) 下線部cはどのような購買行動のことか、書きなさい。
- (4) 下線部cについて、O2O(オーツーオー)の2つの取組のうち、どちらの取組のことか、書きなさい。
- (5) 下線部dの実店舗における消費者の購買心理過程について、①～④に最も適する語句を下のア～シからそれぞれ1つずつ選び、その記号を書きなさい。

注意 → ( ① ) → 連想 → ( ② ) → 比較 → 確信 → ( ③ ) → ( ④ )

ア 興味	イ 予想	ウ 行動	エ 期待	オ 検索	カ 満足
キ 相談	ク 共有	ケ 選択	コ 利用	サ 欲望	シ 記憶

2 次の給与形態に関する文を読んで、下の(1)～(4)に答えなさい。

(1) ①～③に最も適する語句を次のア～コから1つずつ選び、その記号を書きなさい。

ア 固定給	イ 時間給	ウ 保障給	エ 年功給	オ 年齢給
カ 職務給	キ 成果給	ク 序列給	ケ 賞与	コ 総合給

(2) ④に最も適する語句を、漢字2文字で書きなさい。

(3) ⑤に最も適する数字を、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

ア 15	イ 20	ウ 25	エ 30
------	------	------	------

(4) 下線部aの法律名を書きなさい。

(全11枚中の2枚目)

③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

3 次の(1)～(11)に答えなさい。

(1) 商品陳列の際に重要となる、顧客が商品を最も手に取りやすい高さ(目線よりもやや低い場所)のことを何とというか、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- |             |            |
|-------------|------------|
| ア クロスライン    | イ ゴールデンライン |
| ウ ディスプレイライン | エ フェイスライン  |

(2) 次の資料1は、近年様々な企業に多く見られるようになった経営幹部の役職表記である。それぞれの役職に該当するものを資料2から選んだ場合、正しい組み合わせを下のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

資料1

- |       |
|-------|
| あ CEO |
| い COO |
| う CFO |

資料2

- |           |
|-----------|
| a 最高経営責任者 |
| b 最高情報責任者 |
| c 最高財務責任者 |
| d 最高執行責任者 |

- |               |
|---------------|
| ア あ-b い-a う-d |
| イ あ-b い-d う-c |
| ウ あ-a い-d う-c |
| エ あ-a い-c う-d |

(3) 次の資料3は、小売価格政策についての説明である。あ～うに適するものを資料4から選んだ場合、正しい組み合わせを下のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

資料3

- |  |
|--|
| あ 売れ残った季節商品や流行商品、汚損した商品、サイズが揃わずにはんば物となった商品などを、大幅に値引きして販売する政策。        |
| い 販売促進効果をねらいとしたセールや安売りなどの形で実施される、一定の価格からいくらかの金額を差し引いて販売する政策。         |
| う 980円や4,980円というように、大台を少し下回る価格をつけることにより、消費者に安いという心理的な印象を与えて、購買を促す政策。 |

資料4

- |          |
|----------|
| a 端数価格政策 |
| b 見切価格政策 |
| c 割引価格政策 |

- |               |
|---------------|
| ア あ-a い-b う-c |
| イ あ-a い-c う-b |
| ウ あ-b い-a う-c |
| エ あ-b い-c う-a |

(全11枚中の3枚目)

③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

(4) 広告媒体になることを希望するWebサイトやメールマガジンの中に、広告主のサイトにリンクした画像やテキストを掲載し、閲覧者がそれを経由して広告主のサイトで会員登録や商品購入をすると、媒体の運営者に報酬が入るという手法のことを何というか、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア SEO
- イ リスティング広告
- ウ バナー広告
- エ アフィリエイト

(5) 電子消費者契約及び電子承諾通知に関する民法の特例に関する法律(電子消費者契約法)によって定められている、インターネットによる通信販売の契約成立時点について、正しいものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 購入者が購入の意思を持ってインターネットサイトの購入ボタンを押した時点。
- イ 承諾通知が購入者のメールサーバに到達した時点。
- ウ 購入者がメールで送られてきた承諾通知を読んだ時点。
- エ 購入者が代金を支払った時点。

(6) 金融商品取引法で禁止されている、「特定の株式の相場を有利な方向に誘導するために虚偽の情報を提示し、他の投資家の購入を勧誘する違反行為」を何というか、書きなさい。

(7) 消費者志向の変化など、外部環境の変動に備えてすべての小売店が在庫を持つよりも、卸売業者がこれらの外部環境の変化に対応できるように在庫を保有することにより、流通業界全体としての在庫リスクが減少するという原理を何というか、書きなさい。

(8) 衣料品の専門店チェーンにおいて、近年よくみられるようになってきた、製造から販売までの過程を一つの企業で行う業態のことを何というか、書きなさい。

(9) 契約における期間計算の際、別の規定がないかぎり、翌日から起算する原則を何というか、書きなさい。

(10) 銀行が受け入れた預金の貸し出しを繰り返すことによって、当初の預金範囲を超えた預金通貨を作り出す機能のことを何というか、漢字で書きなさい。

(11) 国税と地方税に社会保障負担を加えたものが国民所得に占める割合を何というか、漢字で書きなさい。

4 次の(1)～(11)に答えなさい。

(1) A社は本店のほかに支店があり、本支店間の債権債務は支店勘定および本店勘定により処理している。当月は、本支店間で資料1の①～④の取引が生じた。月末時点における本店の支店勘定の残高として、最も適切なものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。なお、月初の支店勘定および本店勘定の残高はゼロであり、月末における未達事項はないものとする。

資料1

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>① 本店は原価10,000円の商品を支店に送付した。</li><li>② 本店は支店の売掛金7,000円を現金で回収した。</li><li>③ 支店は本店の買掛金5,000円を現金で支払った。</li><li>④ 本店は支店の広告宣伝費3,000円を現金で支払った。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>ア 1,000円(借方残高)</li><li>イ 1,000円(貸方残高)</li><li>ウ 5,000円(借方残高)</li><li>エ 5,000円(貸方残高)</li></ul> |
|---|---|

(2) 仕入割引に関する記述として最も適切なものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 一定期間に多額または多量の取引のあった仕入先による仕入れ代金の返戻額等である。
- イ 仕入れ品の品傷み、汚損などの理由による代価からの控除額である。
- ウ 代金支払期日前の支払いに対する買掛金の一部免除等である。
- エ 品質不良、品違いなどによる返品から生じる仕入れ代金の減少額である。

(全11枚中の4枚目)

③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

(3) 企業会計原則に関する記述として、最も適切なものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア すべての費用および収益は、その支出および収入の時点において認識し、損益計算書に計上しなければならない。
- イ 会計処理の原則および手続きを毎期継続して適用し、みだりに変更してはならない。
- ウ 予測される将来の危険に備えて、合理的な見積額を上回る費用を計上することは、保守的な会計処理として認められる。
- エ 株主総会提出や信用目的、租税目的のため等、種々の目的のために異なる形式の財務諸表を作成してはならない。

(4) 資料2は、工場の6月分のデータである。このとき、製造指図書#103の製造原価として最も適切なものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。なお、すべて当月に製造を開始した。

資料2

製造直接費				
製造指図書	材料消費量	材料単価	直接作業時間	賃率
#101	100kg	@100円/kg	80時間	1,000円/時
#102	120kg	@100円/kg	100時間	1,000円/時
#103	150kg	@100円/kg	120時間	1,000円/時

製造間接費  
実際発生額 120,000円  
直接作業時間を配賦基準として各製品に配賦する。

- ア 152,000円
- イ 171,000円
- ウ 183,000円
- エ 457,000円

(5) 総合原価計算における減損に関する記述として適切でないものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 製造工程に投入された原料のうち、その一部が加工中に蒸発、粉散、ガス化などにより消失することをいう。
- イ 材料の不良や機械の故障、従業員の不注意などの理由で、加工に失敗することをいう。
- ウ 通常発生する程度であれば、完成品と月末仕掛品に減損費を負担させる。
- エ 製造工程の終点で発生した場合には、完成品だけに減損費を負担させる。

(6) B製作所は製造間接費の予定配賦を行っている。製造間接費予算については公式法変動予算を採用している。資料3に基づき、製造間接費配賦差異のうち、予算差異として正しいものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

資料3

① 月間の製造間接費予算 基準操業度 5,000時間 固定費 150,000千円 変動費率 20千円/時間
② 当月の実際操業度 4,000時間
③ 当月の製造間接費実際発生額 240,000千円

- ア 10,000千円の有利差異
- イ 10,000千円の不利差異
- ウ 40,000千円の有利差異
- エ 40,000千円の不利差異

(7) 次の文を読み、①～③に入る最も適する語句の組み合わせを下のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

株式会社は株式の発行に際し、株主となる者が当該株式会社に対して払い込んだ(①)を資本金勘定に計上するのが原則である。ただし、払込金額の(②)の金額を資本金に計上しないことも認められている。この資本金に計上しない部分は、資本準備金勘定に計上される。また、公開会社では、設立時に発行可能株式総数の(③)の株式を発行しなければならない。

- ア ① 全額 ② 2分の1以内 ③ 4分の1以上
- イ ① 2分の1 ② 4分の1 ③ 4分の1以上
- ウ ① 2分の1 ② 2分の1以内 ③ 4分の1以上
- エ ① 全額 ② 2分の1 ③ 2分の1

(全11枚中の5枚目)

③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

- (8) C社は資格試験対策講座を本業とする業務を営んでいる。決算にあたり資料4の一連の取引に対し計上される収益および費用の金額の組み合わせとして、最も適切なものを下のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

資料4

4月7日 来月開講予定の講座(全10回、30,000円/回)の受講料総額300,000円を現金で受け取った。  
4月25日 開講準備にあたり、全10回分の教材製作費のため100,000円を小切手を振り出して支出した。  
12月31日(決算日)全10回の講座のうち7回が終了していた。

ア 収益:300,000円 費用:100,000円  
イ 収益:300,000円 費用:70,000円  
ウ 収益:210,000円 費用:100,000円  
エ 収益:210,000円 費用:70,000円

- (9) 会計を行うにあたって、とくに必要とされる基礎的前提である会計公準に関する記述について、適切でないものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

ア 出資者と区別された企業それ自身が、会計の行われる範囲であるという前提を企業実体の公準という。  
イ 企業の経営活動は、半永久的に継続して営まれるという前提を継続企業の公準という。  
ウ 会計の対象は企業の経営活動のみならず、利害関係者も含まれるという前提を利害関係者の公準という。  
エ 企業の経営活動を記録・計算・整理する際、貨幣額によって測定しなければならないという前提を貨幣的測定の公準という。

- (10) 5月の商品Dの取引は資料5のとおりであった。5月の商品売買益を書きなさい。なお、先入先出法を採用している。

資料5

日付	摘要	数量	単価
5月1日	前月繰越	30個	300円
7日	仕入	100個	410円
8日	仕入値引き	100個	10円
15日	売上	110個	700円
18日	売上返品	10個	700円
31日	次月繰越	30個	

- (11) 2019年1月1日に購入した機械設備(取得原価50,000千円、耐用年数10年、残存価額ゼロ)を2020年6月30日に42,000千円で売却した。ただし、決算日は12月31日(年1回)であり、定額法により減価償却している。売却にあたり計上される固定資産売却損益を書きなさい。ただし、決算日以降の減価償却額については、月割計算を行うこと。

(全11枚中の6枚目)

③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

5 資料1と資料2に基づき、下の(1)～(4)に答えなさい。

資料1

E製作所は、製品Yの製造・販売をおこなっており、当期の業績は次の資料2のとおりである。  
次期は、原材料費の高騰により、変動費が25%上昇する見込みであることから、販売単価を10%引き上げることにした。  
その結果、販売数量は10%の減少が予想されている。  
なお、固定費については、現状維持の見込みである。

資料2

直接原価計算による損益計算書	
(単位：千円)	
売上高(数量500個)	5,000
変動費	<u>2,000</u>
貢献利益	3,000
固定費	<u>1,800</u>
営業利益	<u>1,200</u>

- (1) 次期の予想売上高を書きなさい。
- (2) 次期の予想営業利益を書きなさい。
- (3) 次期の損益分岐点における売上高と販売数量を書きなさい。
- (4) 次期において、安全余裕率を40%にするために必要な売上高を書きなさい。

6 情報通信ネットワークについて、次の(1)～(4)に適する語句を書きなさい。

- (1) 複数のコンピュータをネットワークで結び、特定のコンピュータがもつ処理機能を、他のコンピュータが共同利用できるように構築された分散処理システム。
- (2) 障害による被害を最小限に抑えて安全性を確保するようにシステムを制御する考え方。
- (3) 公衆回線をあたかも専用線であるかのように利用することのできるサービスのこと。
- (4) スイッチを使うことで1つのネットワークを複数の仮想的なネットワークに分割する方法。

(全11枚中の7枚目)

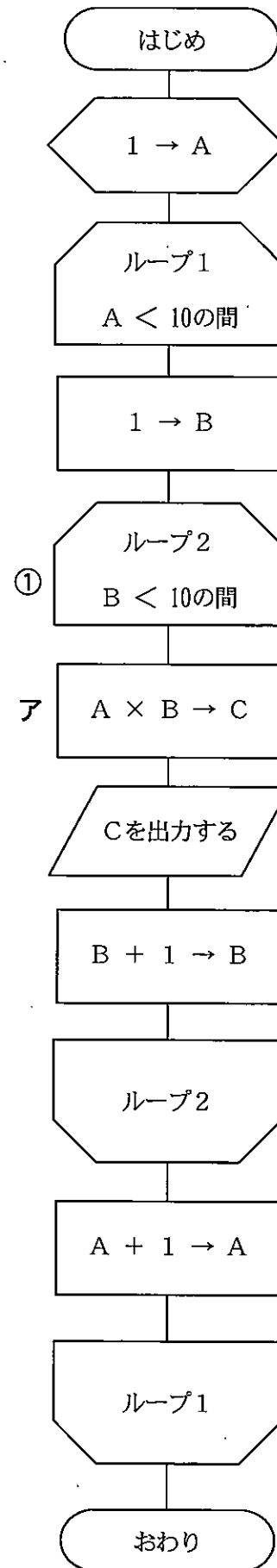
③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

7 次の流れ図にしたがって処理するとき、(1)～(3)に答えなさい。

- (1) アの処理が3回目に実行されたとき、Cに代入される値を書きなさい。
- (2) ①のループ2の条件が成立しなくなったとき、Bに代入される値を書きなさい。
- (3) 最後に出力されるCの値を書きなさい。

流れ図



③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

8 次の資料は支店ごとの受注数の集計に関するものである。図1の入力データを読み、処理条件にしたがい、図2のように表示したい。流れ図の①～⑤にあてはまる記述を下のア～コからそれぞれ1つ選び、その記号を書きなさい。

図1 入力データ (注)×は数値を表す。

支店コード (sco)	受注数 (jsu)
×××	×××

図2 実行結果

支店コード	受注数	順位
×××	×××	×
⋮	⋮	⋮
×××	×××	×

処理条件

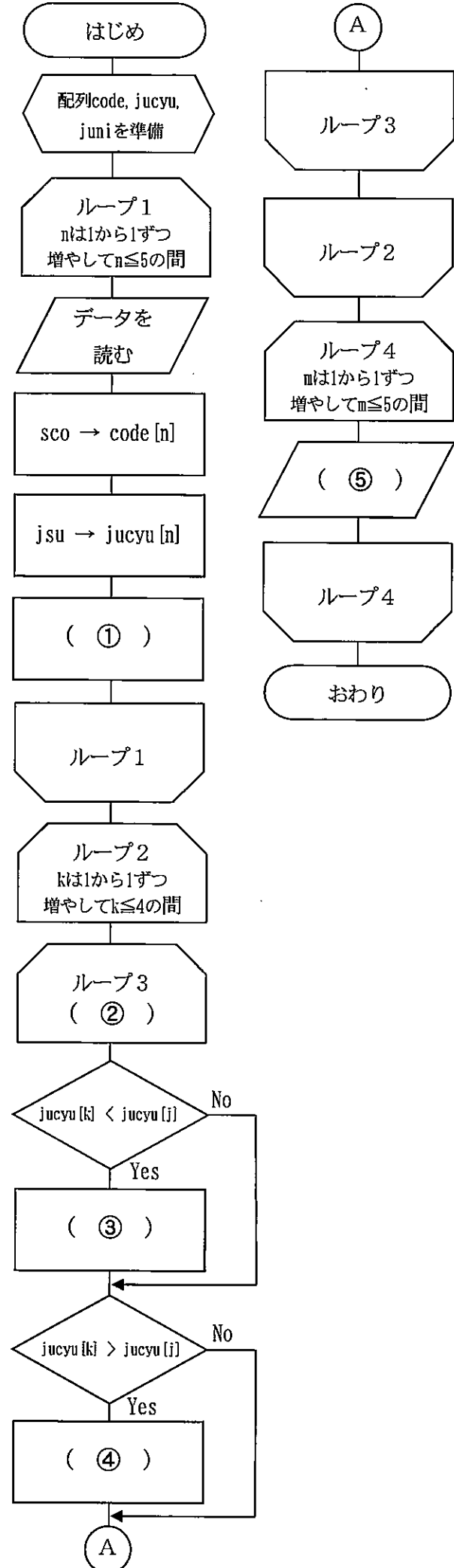
- 支店数は5店舗であり、受注数の多い順に順位を付けて表示する。  
なお、同じ受注数は同順位とする。
- 受注数の多い順には並んでいない。
- 配列code, jucyu, juniを利用して処理を行う。

配列

code	■					
	(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
jucyu	■					
	(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
juni	■					
	(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

- ア jはk+1から1ずつ増やしてj≤4の間
- イ jはk+1から1ずつ増やしてj≤5の間
- ウ n → juni[n]
- エ 1 → juni[n]
- オ juni[j] - 1 → juni[j]
- カ juni[j] + 1 → juni[j]
- キ code[m], jucyu[m], juni[m]を表示
- ク sco, jsu, mを表示
- ケ juni[k] - 1 → juni[k]
- コ juni[k] + 1 → juni[k]

流れ図





(全11枚中の9枚目)

③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

- 9 ある家電量販店では、電化製品の売上状況を次のようなりレーショナル型データベースを利用して管理している。下の(1)～(3)に答えなさい。

【商品表】

商品コード	商品名	価格	メーカーコード	分類コード
118375	ヘルシオーネKP1	81000	C56355	E
151275	ダイオ23EJ	87000	S49512	A
244955	瞬間チルドTF550CM	169000	A15874	F
252257	ザボン50KM	28000	N65691	D
279440	jPad Wi-Fiモデル	48000	I27837	C
303166	NaNO Pad HD	16000	Y88459	C
303757	TBook T300TA	49000	Y88459	C
341435	イオンウォッシュJE55N	29000	C56355	D
380998	APUOS RC-32K10	37000	C56355	G
454766	イーナブックT555	125000	N65691	A
582760	ナボリの石窯LP7	25000	N65691	E
697737	RAGZA 32G7	39000	N65691	G
739678	セイバーシャットWX330	19000	S49512	B
821813	グラン・フレスコGX53V	178000	M79598	F
892231	ゼットシュートX760	31000	K32796	B
969300	Neperia X	41000	N65691	C

【売上表】

売上番号	商品コード	数量
1	454766	6
2	151275	3
3	739678	12
4	892231	9
5	303166	7
6	969300	5
7	279440	25
8	341435	2
9	252257	4
10	582760	6

【メーカー表】

メーカーコード	メーカー名
A15874	垂立
C56355	チャープ
I27837	イップル
K32796	カノン
M79598	メツビシ電機
N65691	西芝
S49512	スニー
Y88459	ヤスース

【分類表】

分類コード	分類名
A	パソコン
B	デジカメ
C	タブレット
D	洗濯機
E	電子レンジ
F	冷蔵庫
G	液晶テレビ

- (1) 【商品表】テーブルの主キーとして最も適切なものを次のア～ウから1つ選び、その記号を書きなさい。

ア 商品コード      イ メーカーコード      ウ 分類コード

- (2) 【商品表】テーブルから、「価格」が100,000円以上の「商品コード」と「商品名」を表示させたい。次のSQL文の①、②にあてはまるものを書きなさい。

SELECT    ①    FROM 商品表    ②    価格>=100000

- (3) 次のように【商品表】テーブルから分類コードが「C」のレコードだけを取り出す操作を漢字2文字で書きなさい。

商品コード	商品名	価格	メーカーコード	分類コード
279440	jPad Wi-Fiモデル	48000	I27837	C
303166	NaNO Pad HD	16000	Y88459	C
303757	TBook T300TA	49000	Y88459	C
969300	Neperia X	41000	N65691	C

(全11枚中の10枚目)

③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

10 表計算ソフトウェアについて、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) D3に次のような式が設定されている。この式の実行結果を書きなさい。

「=A3&"県"&B3&"市"&LEFT(C3,FIND("島",C3,1))」

	A	B	C	D	E
1					
2	県	市	番地	住所	
3	青森	青森	長島1丁目1-1	※	
4					

(2) 青森県内のある運送会社では、関東地方への運送料金を計算するために次の表1を用いている。「運送料金」は、「種類コード」と「荷物サイズ」をもとに運送料金一覧表を参照して表示する。E5に設定する式として適切なものを下のア～ウから1つ選び、その記号を書きなさい。

表1

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2	運送料金計算表									
3										
4	種類コード	1								
5	荷物サイズ	150	cm	運送料金	2,200	円				
6										
7	運送料金一覧表									
8			荷物サイズ							
9	種類コード	荷物種類	0	80	80	100	120	140	160	
10			～60未満	～80未満	～100未満	～120未満	～140未満	～160未満	以上	
11	1	普通	1,100	1,300	1,500	1,700	2,000	2,200	別料金表参照	
12	2	クール	1,350	1,550	1,750	1,950	2,250	2,450	別料金表参照	
13										

ア =INDEX(C11:I12, MATCH(B4, A11:A12, 1), MATCH(B5, C9:I9, 0))  
 イ =INDEX(C11:I12, MATCH(B5, C9:I9, 1), MATCH(B4, A11:A12, 0))  
 ウ =INDEX(C11:I12, MATCH(B4, A11:A12, 0), MATCH(B5, C9:I9, 1))

(3) 次の表2は、ある土産店における人気商品の1年間の売上一覧である。「売上累計」は1月からその月までの売上金額の累計を求めている。D7に設定する式として適切なものを次のア～ウから1つ選び、その記号を書きなさい。ただし、この式をD18までコピーするものとする。

表2

	A	B	C	D	E
1	りんご大福売上一覧				
2					
3					
4		単価	120		
5					
6	月	数量	売上金額	売上累計	
7	1	962	115,440	115,440	
8	2	1,102	132,240	247,680	
9	3	1,156	138,720	386,400	
10	4	2,788	334,560	720,960	
11	5	1,564	187,680	908,640	
12	6	1,532	183,840	1,092,480	
13	7	1,640	196,800	1,289,280	
14	8	1,893	227,160	1,516,440	
15	9	1,204	144,480	1,660,920	
16	10	821	98,520	1,759,440	
17	11	737	88,440	1,847,880	
18	12	610	73,200	1,921,080	
19	合計	16,009	1,921,080		
20					

ア = SUM(C7:C7)  
 イ = SUM(\$C\$7:C7)  
 ウ = SUM(\$C7:C7)

③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

11 次の(1)、(2)に答えなさい。

(1) 次の文は、新高等学校学習指導要領(平成30年告示)「商業」の「目標」と新高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説商業編の「商業科改訂の趣旨及び要点」の一部である。下の①、②に答えなさい。

目標

商業の( a )・考え方を働かせ、( b )・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な( c )・能力を次のとおり育成することを旨とする。

(1) 商業の各分野について( d )・系統的に理解するとともに、関連する( e )を身に付けるようにする。

(2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる( f )を踏まえ合理的かつ( g )に解決する力を養う。

(3) 職業人として必要な豊かな( h )を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ( i )に取り組む態度を養う。

(1) 目標の改善

教科及び科目の目標については、産業界で必要とされる資質・能力を見据えて三つの柱に沿って整理し、育成を目指す資質・能力のうち、(1)には「( あ )」を、(2)には「( い )」を、(3)には「( う )」を示した。

① a～iにあてはまる語句を書きなさい。

② あ～うに最も適する語句を次のア～コから1つずつ選び、その記号を書きなさい。

ア 学びに向かう力、人間性等	イ 技能	ウ 知識、理解	エ 言語活動
オ 関心、意欲、態度	カ 技能、表現	キ 思考力、判断力、表現力等	ク 主体的態度
ケ 思考、判断	コ 知識及び技術		

(2) 次の文は、新高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説商業編の「商業科改訂の趣旨及び要点」の一部である。a～dに最も適する語句を下のア～シから1つずつ選び、その記号を書きなさい。

(2) 内容の改善

① [指導項目]について  
(中略)

② 学習内容の改善の方向性について

学習内容については、( a )の進展、情報技術の進歩など( b )に対応するとともに、( c )の振興、地域におけるビジネスの推進、ビジネスにおけるコミュニケーション能力と( d )能力の向上など社会の要請に応える視点から改善を図った。

ア Society5.0	イ マネジメント	ウ ネットビジネス	エ ICTの進歩	オ 観光産業
カ 時代の変化	キ 将来の予測	ク マーケティング	ケ 問題発見・解決	コ 国際化
サ 職業教育	シ グローバル化			